

# KiKiの広場

2022年 6月 1日  
cafe NO.140  
KiKi



山口県内のコロナ感染がなかなか収束に向かう気配がない中、世の中は、「with コロナ」が浸透しつつあるように感じます。「ヒストリア宇部」でも、いつも交流室をご利用のお客様をはじめ、イベント等でのホールの利用もわずかながらですが、増えているように思います。この状況とうまく付き合いながら、普通の生活に近づけることを願って、スタッフ一同、これからも力を合わせて頑張っていきたいと思っております。

## 閉館時刻について

皆様のご理解とご協力をいただきながら、「ヒストリア宇部」では、これまで通り感染防止対策の徹底に努めております。しかしコロナ感染状況は依然として見通しが立たない状態が続いています。つきましては当分の間、全館のご利用がない場合には、土日祝日に限らず平日でも適宜、早い時刻に閉館をさせていただくこともありますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

### 6月の予定

休館日	14日(火)
休業日	毎土・日・月曜日



### 「気まぐれシェフのKiKiオリジナルシフォンケーキ」

「抹茶のシフォンケーキ」…300円

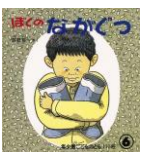
抹茶のほろ苦さと、甘納豆のほっこりした甘さが絶妙なバランス。大人向けのシフォンケーキです。甘納豆にいくつ出会えるかな？ お楽しみに♡

## 今月のお気に入り&本棚…「じめじめした季節が楽しくなる絵本」

～「あまつぶぼとり すぷらっしゅ」「ほくのながぐつ」「おつかい」「もいのなか」「すきまのじかん」「あかいかさ」などなど～



「あまつぶぼとり すぷらっしゅ」の絵「きんのたまごのほん」のレナード・ワイスガード、どのページを開いても、見ごたえがある素敵な絵です。訳はわたなべしげおさんです。「すぷらっしゅ」の意味は、「液体が跳ねる、しぶき」等。「ぼとり ぼつとん すぷらっしゅ」と訳さずそのまま使ったリズムカルな言葉の繰り返しですが、とても心地よく声に出すとより楽しいです。「ほくのながぐつ」は、男の子がながぐつをはいた時に出る音が、男の子の動きや表情と共に楽しく生き生きと表現されています。子どもの頃、わざと水たまりの中に入って中をちゃっぷちゃっぷにして、うちに帰って叱られたことを思い出しました。(´o`) / 男の子を見守るようにニワトリがずっとそばにいますが、最後のページで一緒に歩く？シーン、笑えます。



### 夏季限定！「豆野菜カレー」登場！！ 夏こそ食べたい！！

ピリ辛トマトベースで、野菜の旨味を感じるスパイシーな味わいとなっています。ひよこ豆やハト麦がたっぷり入っています。



お好みで黒豆のトッピングもどうぞ

### ほっとフレイク

胡蝶蘭その13…まさかの6度咲き！！ 初代胡蝶蘭が6度目の花を、三代目が4度目の花を咲かせてくれました。

二代目も蕾はついていませんが、まだまだ元気です。室温や湿度、置き場所や水やりなどが難しく、花びらに触ってもストレスを感じると言われるくらいデリケートな花だそうですが、何度も花を咲かせてくれるというのは、受付のカウンターの上とよほど相性がいいのでしょうか。伸び伸びと育っている様子を見ると、本当に嬉しくなります。初代胡蝶蘭との付き合いは6年目になりますが、ありがたいことに、くださったお客さまのご縁もずっと続いています。胡蝶蘭の花言葉は、「幸せが飛んでくる」「純粋な愛」だそうです。着生植物の性質から、「幸せが根付く」とも言われています。そばに置くだけで、何だかとても幸福になりそうなお花です。花が咲く度に幸せが増すような、そんな気がします。そしてこの春、4代目も仲間入りしました。以後お見知りおきを！！

